

議題イ



令和7年度事業予定について

防災安全課



令和7年度 事業の方向性



◆災害に備えた自助・共助・公助による対策の推進

- 1 災害後72時間を乗り切る体制の構築
- 2 避難所運営体制等の構築
- 3 取り残されない避難体制の構築

(柏市行政運営方針より)



1 災害後72時間を乗り切る体制の構築

大幅拡充



①避難所資機材の拡充(避難スペース)

避難所の生活環境改善を行うことを目的とし、災害対策用プライベートルーム(テント式パーティション)の備蓄を拡充予定。

プライベートルーム (テント式パーティション)



使用イメージ画像:令和6年11月16日
富勢地区災害対策本部避難所開設及
び運営訓練

● 概要

- 災害時における感染症対策や避難者の着替え、体調不良者などの、配慮が必要な方のプライバシー確保等を目的に整備
- 令和7年度は300台を追加配備予定
- 参考:令和6年度までで224台を配備済み



1 災害後72時間を乗り切る体制の構築



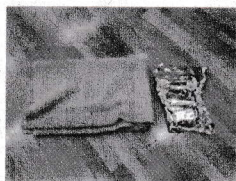
②備蓄物資の整備

今年度が現行の備蓄計画の最終年であったため、令和7年度から令和11年度までの5箇年計画を新規策定。計画に沿った新規配備と同時に賞味期限のある備蓄物資の入れ替えを実施予定。子育て世代や女性目線の課題に対応した備蓄物資も継続して配備を行う。

調理不要食
(おかゆ)



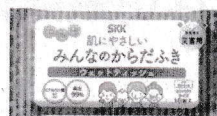
毛布



液体ミルク



身体拭き
シート



生理用品



目標数配備済



1 災害後72時間を乗り切る体制の構築



③生活用水の整備及び改修(衛生環境の向上)

令和6年度までに手押し井戸を市内33箇所に整備。

令和7年度は12箇所の井戸を新設予定。

令和9年度までに市内全小中学校63校への設置を目標にしている。

設置イメージ



● 概要

- 生活用水としての手押し井戸を設置
水源を必要とするマンホールトイレの利用等を想定
- 令和7年度設置予定箇所
北部地域4校,中央地域3校,南部地域5校



4

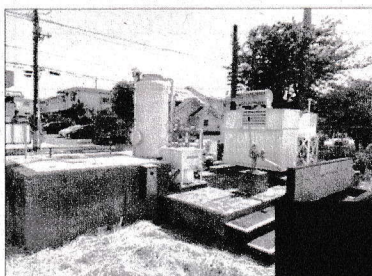
1 災害後72時間を乗り切る体制の構築



④飲料水の整備及び改修

災害時の飲料水を安定的に確保するため、老朽化が進んだ耐震性井戸付き貯水装置改修工事を実施予定。

貯水装置全景



● 概要

- 災害時の飲料水及び消火水の確保を目的としている耐震性貯水槽の改修工事を実施
- 令和7年度改修予定:松葉第一小学校【継続事業】
(平成9年設置,貯水量40m³)



5

1 災害後72時間を乗り切る体制の構築

新規



⑤水循環手洗いスタンド整備事業(衛生環境の向上)

大規模災害が発生、初期段階から活用される応急給水設備として利用可能な水循環型スタンドを整備。令和7年度にモデル事業として2台配備予定。

設置イメージ



画像引用元:WOTA(株)HP

● 概要

- 少量の水と電源を利用することで操作可能排水を98%以上再生・循環利用でき、20Lの水で約500回程度の手洗いが可能
- 配備先
市民が多く来所する近隣センターに配備予定



6

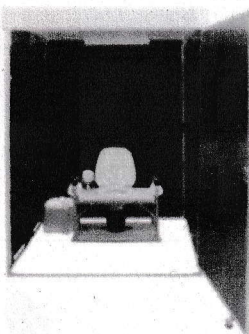
1 災害後72時間を乗り切る体制の構築



⑦マンホールトイレの整備計画(衛生環境の向上)

避難所の衛生環境問題の解決のため下水道が整備されている小中学校にマンホールトイレを引き続き整備予定。

マンホールトイレ



● 概要

- 令和6年度時点で市内44箇所(323基)を設置完了
- 令和7年度は5箇所(15基)を設置予定
- 令和8年度までに下水道が整備されている全ての小中学校への整備を目標にしている。



7

1 災害後72時間を乗り切る体制の構築

新規



⑧トイレカー整備(衛生環境の向上)

能登半島で課題となった災害時のトイレ不足を解消するためトイレカーを導入。
令和7年度中に4tトラックタイプ、軽トラックタイプをそれぞれ1台ずつ配備予定。

4tトラック型



軽トラック型



	4tトラック型	軽トラック型
● 仕様案	便槽タンク 960ℓ程度 男性用 2器+小便1器 女性用 2器 車いす用 1器	便槽タンク 280ℓ程度 男性用 1器 女性用 1器
● 平時利用	防災訓練や 市の各種イベントに派遣	消防活動における災害 現場での活用



8

2 避難所運営体制等の構築



①防災士の取得助成事業

地域の防災力を向上するために、市民の防災士資格の取得を助成する事業を実施。防災士資格の取得に必要な講習会等に対する参加費用の補助を行う予定。

防災士認証登録数(令和6年11月時点)		● 概要
全国	302,544人	・防災士とは(引用元:認定NPO法人日本防災士機構HP) 社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人 ・補助対象 多様な世代や性別の方が地域の防災に参画できるように幅広く補助の対象にする予定
千葉県	8,691人	
柏市	512人	



9

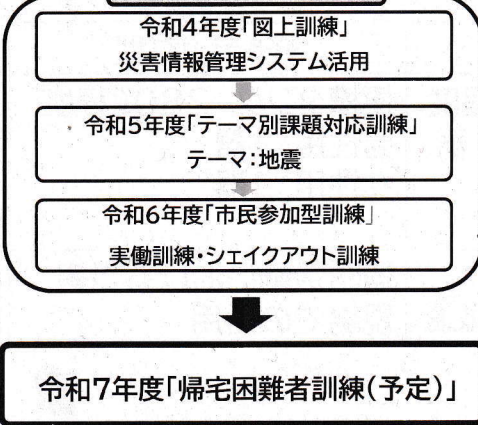
3 取り残されない避難体制の構築



令和7年度柏市総合防災訓練を実施

多くの市民の「防災」への意識向上や、市と防災関係機関及び協定企業との連携強化による防災対応力の向上を図るため、令和7年度の総合防災訓練を実施予定。

3年で1ローテーション



● 概要

- 実施日時
令和7年秋頃を予定
- 実施場所
検討中
- 訓練内容(案)
実災害に即した職員の災害対応図上訓練
+
防災意識向上を目的とした市民参加型訓練